

寒山寺

寒山寺は、多摩川を見下ろす絶壁に立っています。青梅鉄道社長だった小澤太平が提供した土地に、書家の田口米舫（1861～1930 年）が創建しました。田口は、1880 年代に、清国蘇州市にある歴史上有名な寒山寺で書道を学びました。帰国前、田口は木造の釈迦如来像を託されました。

この釈迦如来像が、1930 年に建立された寒山寺に安置されています。寒山寺の天井には、名画家たちの作品がはめ込まれています。天井にはめ込まれた 36 枚の画一枚一枚が異なっており、花や動物や景色などの題材が描かれています。